# 久留米小郡都市計画

三沢駅南地区地区計画の変更について (小郡市決定)

平成29年8月 小郡市

### 久留米小郡都市計画 地区計画の変更(案)

都市計画 三沢駅南地区地区計画を次のように変更する。

名	称											
位	置	小郡市三沢の一部										
面	積	約5.8h a										
地区計	画の目標	本地区は、西鉄天神大牟田線三沢駅の南東方約0.1kmに位置する、面積約5.8haの区域ある。 本市「都市計画マスタープラン」では土地利用の方針として、市街化区域に隣接する市化圧力の高い農地等の中で、都市的土地利用へ転換する事が望ましい区域については、計的かつ自然環境との調和に留意しながら土地利用転換を検討するとされている。また、三駅の周辺住宅地は、計画的な都市基盤整備を推進し、良好な住環境の形成を図る区域とし位置づけられている。 本地区を含む三沢駅周辺地域は、戸建住宅を主体とした土地利用がなされている地域でり、本地区に隣接する周辺市街地においては、閑静な住宅地が形成されている。その中で本地区は、駅及び駅へのアクセス道路に近接する地区であり、交通至便な立地を活かしつつ、周辺の既成市街地における住環境と調和の取れたまちづくりを推進することが必要でる。三沢駅を拠点とした良好な住環境を整え、適切な土地利用を誘導するため本計画を策する。										
区域の整備・開発及	土地利用 の方針	し1近又2近を居3	れぞれれの土地 地主也の区地と 地名では地分 のの区地がを区がを がを区がをとびびをいる。 がをとびびをいる。 がをとびびませる。 がをとびない。 がをとびない。 がをとびない。 がをとびない。 がをとびない。 がをとびない。 がは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	応した計画的な土地利用の実現を図る利用方針を以下に示す。 和の取れた低層・低密度の戸建住宅をよる居住環境の悪化防止を図る。 駅へのアクセス道路に接する立地条件程度の事務所・店舗等の業務機能の立い生活関連施設等の立地誘導を図る。	主体とするものとし、用途の混在 を活かし、周辺の居住環境と調和 地を許容する。近接するA地区の							
び保全に関する方	地区施設の 整備方針	置する。 A地[ C地[	区及びB地区 区においては 更性向上のた	うるおいを持たせるため適切に配 道路を一体的に配置する。 設する道路及び三沢駅の利用にお として位置づけ、良好な生活基盤								
方 針		に「垣 敷地面積 域におり	地区計画の目標を踏まえ、良好な住宅地の形成及び周辺環境との調和を図るため、A地区に「垣又はさくの構造の制限」を定め、B地区に「建築物の高さの最高限度」、「建築物の 敷地面積の最低限度」及び「壁面の位置の制限」を定め、A地区及びB地区に「壁面後退区域における工作物等の設置の制限」を定め、A地区、B地区及びC地区に「建築物等の用途の制限」及び「建築物の形態又は意匠の制限」を定める。									
		名称		規模								
地区施制規	地区施設の配置及び 規 模		①幅員 約6m~約15m 延長 約379m ②幅員 約4m 延長 約43m ③幅員 約延長 約124m ④幅員 約5m 延長 約148m ⑤幅員 約4m 延長 約153m									
		公園 面積 約0.1 h a										
地区の 区分	地区の名称		A地区	B地区	C地区							
	地区の面積		3.2ha	約0.7h a	約1.9h a							
		る各物1除2に(建号と、く、付建等にする)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	宅(長屋を	地区に建築できる建築物は、次の各号に掲げる建築物とする。 1. 住宅(長屋を除く。) 2. 住宅(長屋を除く。)で事務所、店舗その他これらに類する用途を兼ねるもののうち令第130条の3で定めるもの3. 地区公民館4. 老人ホーム、福祉ホームその他これらに類するもの	地区に建築できる建築物は、次の各号に掲げる建築物とする 1. 住宅、共同住宅 2. 住宅で事務所、店舗その他 これらに類する用途を兼ねるも ののうち令第130条の3で定める もの 3. 老人ホーム、福祉ホームそ の他これらに類するもの 4. 診療所							

地区	建築物等に関する事項	建築物等の用途の制限 物質高限	第338号。以下 「令」という。) 第130条の5で定め るものを除く。)	5. 診療所 6. れの名 での4 での4 でのでないでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでのでは、 でのでのでは、 でのでのでは、 でのでのでは、 でのでのでは、 でのでのでは、 でのでのでは、 でのでのででは、 でのででは、 でのででは、 でのででは、 でのででは、 でのででは、 でのででは、 でのででは、 でのででは、 でのででは、 でのででは、 でのででは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。	ち令第130条の5の2で定めるもの でその用途に供する部分の床面				
整	建	の 最 高 限 度 建築物の敷地		12111	_				
備	築	面積の最低限 度	_	180 m²					
計画	物等に関する事項	壁面の位置の制限	-	建築物の外壁又はこれに代わる柱の面から敷地境界線までの距離は、1.0m以上とする。ただし、この距離の限度に満たない距離にある建築物又は建築物の部分が次の各号のいりでは変勢する場合は、この限りではない。 1.外壁又はこれに代わる柱の中心線の長さの合計が3m以下のもの。) 物置その他これに類する用し、南の高さが2.3m以下で、かつ。別棟の自動車車庫で軒の高さ2.3m以下のもの。3.別棟の自動車車庫で軒の高さ2.3m以下のもの。					
			からの壁面の位置の 扉、塀、さく、広告	前等の出入口部分に面する道路境界線 制限が及ぶ区域には、門、門柱、門 板及び広告塔は、設置してはならな	_				
	建築物等に関	形態又は意	とする。 1 の	告物等の形態及び意匠は、以下の各号のび屋根の色彩は、原色を避け、外壁のの場合彩度4.0以下、明度7.5以下としての用に供するもの以外は、掲出しないて映像を映し出すものは、表示又はの各号に掲げるものとする。の合計は、50㎡以下とする。かは、表示する建築物の壁面の垂直投資を表示する。	色彩は、彩度4.0以下とする。屋、無彩色の場合は、明度4.0以下いこと。また、屋上利用広告物及設置しないこと。なお、自己の用影面積の1/5以下かつ50㎡以下と登える色彩を使用する場合は、1/5				

関する事	(3)地上に設置す 表示面積は1面10 色彩(青系は彩 (4)地色について	いつ25㎡以下とする。 る広告物は、高さ10m以下(広告板につ 0㎡以下とする。ただし、表示面積の1/ 度4.0)を使用する場合は、5㎡以下とは、周辺環境や建築物等と類似・調和 築物(キャノピー等)において、表示1 の限りでない。	/3を超えて彩度6.0を超える する。 するものとする。
項	 生けなだな 生けなだが ない地地が60cm以は、いる ではないが後のでは、いるのではない。	_	_

「地区計画及び地区整備計画の区域は計画図表示のとおり」

#### 理由

別紙のとおり

#### 変 更 理 由 書 (案)

本計画は、三沢駅を拠点とした、低層・低密度の住宅を主体とする良好な居住環境の形成を図るとともに、都市基盤の適切な整備により、駅周辺地区としてのふさわしい土地利用を誘導することを目的とし、平成27年10月に決定されている。

今回、計画区域内のA地区の一部及びB地区が市街化区域へ編入されることに伴い、同時に用途地域を指定する予定であり、この制限内容と重複する建ペい率の最高限度、容積率の最高限度、高さの制限、敷地面積の最低限度及び壁面の位置の制限について、変更を行うものである。

また、駅周辺の利便性を生かしつつ、良好な居住環境の形成に寄与する土地利用を促すため、建築物等の用途の制限について変更を行う。

## 地区計画による建築物の用途制限の概要(三沢駅南地区)

₩Ζ₫	画内の建筑物の田冷制限	第	第	第	第	第	第二	準	近	商	準	工	工業	街用					
地区計画内の建築物の用途制限		一 種	二 種	種	二 種	種	種	住居	隣商	業地	工業	業地	車	化途 調地 整域					
		低 層	低 層	中高	中高	住居	住居	地 域	業地	域	地 域	域	地	区の					
	建てられる用途・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	住 居	住 宅	層 住	層住	地域	地 域		域				域	域指 除定 くの	A 地	B 地	C 地	備考	
	建てられない用途	専	居	居	居専		-24							へな 〜 な	区	区	区	ин - С	
	地区計画で制限する用途・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	用地	専用	専用	用									い 区 域					
	※①、②、③、④、▲は、面積、階数等の制限あり	域	地 域	用地域	地 域									域 ( 市					
	同住宅、寄宿舎、下宿 Eで非住宅部分の床面積が、50m <sup>2</sup> 以下かつ建築物の延べ面積の	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	1	1	2	①一戸建て住宅のみ可②寄宿舎、下宿は不可	
	<u> </u>	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0		0	0	非住宅部分の用途制限有り ① 日用品販売店舗、喫茶店、理	
	店舗等の床面積が、150m <sup>2</sup> 以下のもの		1	2	3	0	0	0	0	0	0	0	4	0		2	1	髪店及び建具屋等のサービス業用店舗のみ。2階以下。	
	店舗等の床面積が、150m <sup>2</sup> を超え、500m <sup>2</sup> 以下のもの			2	3	0	0	0	0	0	0	0	4	0		ᆫ		②①(日用品販売業、食堂若しくは喫茶店は除く。)に加えて、物品販売店舗、飲食店・損保代理店・銀行の支店・宅地建物取引業	
店舗	店舗等の床面積が、500m <sup>2</sup> を超え、1500m <sup>2</sup> 以下のもの			_	3	0	0	0	0	0	0	0	4	0		_			
等	店舗等の床面積が、1500m <sup>2</sup> を超え、3000m <sup>2</sup> 以下のもの					0	0	0	0	0	0	0	4	0		_		等のサービス業用店舗のみ。2階以下。	
	店舗等の床面積が、3000m²を超え、10000m²以下のもの			_	_		0	0	0	0	0	0	4	0		_		3 2階以下。 ④ 物品販売店舗、飲食店を除	
	店舗等の床面積が、10000m <sup>2</sup> を超えるもの								0	0	0					_		<u>く。</u>	
事 務	事務所等の床面積が、1500m <sup>2</sup> 以下のもの				<b>A</b>	0	0	0	0	0	0	0	0	0				and the same	
所 第	事務所等の床面積が、1500m <sup>2</sup> を超え、3000m <sup>2</sup> 以下のもの					0	0	0	0	0	0	0	0	0				▲2階以下	
	事務所等の床面積が、3000m <sup>2</sup> を超えるもの						0	0	0	0	0	0	0	0					
ホテル、 遊	<b>旅館</b> ボーリング場、スケート場、水泳場、ゴルフ練習場、バッテイング			_			0	0	0	0				0		_		▲ 3000m <sup>2</sup> 以下	
戯	練習場等						0	0	0	0	0	0		0		_		▲ 3000m <sup>2</sup> 以下	
施 設	カラオケボックス等						1	1	0	0	0	1	12	1		_		① 10000m <sup>2</sup> 以下 ② 飲食業務は不可	
風	麻雀屋、ぱちんこ屋、射的場、馬券・車券発売所等						1	1	0	0	0	1		1		_		② 以及未物は个円	
俗施	劇場、映画館、演芸場、観覧場							•	0	0	0			1				▲ 客席200m <sup>2</sup> 未満	
設	キャバレー、ダンスホール等、個室付き浴場等									0	<b>A</b>			0				▲ 個室付浴場等は不可	
	幼稚園、小学校、中学校、高等学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	_	╙			
	大学、高等専門学校、専修学校等			0	0	0	0	0	0	0	0			0		┕			
	図書館等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0					
施 設	巡査派出所、一定規模以下の郵便局等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0		
病	神社、寺院、教会等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_	┖			
院	病院			0	0	0	0	0	0	0	0			0		┕			
学	公衆浴場、診療所、保育所等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		1	1	①診療所のみ可	
· 校 等	老人ホーム、身体障害者福祉ホーム等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0		0	0		
	老人福祉センター、児童厚生施設等	<b>A</b>	<b>A</b>	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_	<u> </u>	<b>A</b>	▲ 600m <sup>2</sup> 以下	
	自動車教習所					<b>A</b>	0	0	0	0	0	0	0	0				▲ 3000m²以下	
	単独車庫(付属車庫を除く)			<u> </u>	<b>A</b>	<b>A</b>	<b>A</b>	0	0	0	0	0	0	0		L		▲ 300m <sup>2</sup> 以下 2階以下	
			1	2	2	3	3	0	0	0	0	0	0	0				① 600m <sup>2</sup> 以下 1階以下 ② 3000m <sup>2</sup> 以下 2階以下	
	記載の制限							<b>*</b> -	団地の	敷地内	内におり	いて別	に制限					③ 2階以下	
	倉庫業倉庫							0	0	0	0	0	0	0					
	畜舎(15㎡を超えるもの)					<b>_</b>	0	0	0	0	0	0	0	0				▲ 3000m²以下	
	パン屋、米屋、豆腐屋、菓子屋、洋服店、畳屋、建具屋、自転車 店等で作業場の床面積が50m <sup>2</sup> 以下		<b>A</b>	<b>A</b>	<b>A</b>	0	0	0	0	0	0	0	0	0		<b>A</b>	▲	原動機の制限あり ▲ 2階以下	
」ェ	危険性や環境を悪化させるおそれが非常に少ない工場					1	1	1	2	2	0	0	0	0					
場	危険性や環境を悪化させるおそれが少ない工場								2	2	0	0	0	0				原動機、作業内容の制限あり 作業場の床面積	
倉庫	危険性や環境を悪化させるおそれがやや多い工場										0	0	0	0				① 50m <sup>2</sup> 以下 ②150m <sup>2</sup> 以下	
庫 等	危険性が大きいか又は著しく環境を悪化させるおそれがある工 場											0	0	0				- 100m & 1	
	自動車修理工場					1	1	2	3	3	0	0	0	0				原動機の制限あり 作業場の床面積 ①50m <sup>2</sup> 以下 ②150m <sup>2</sup> 以下 ③300m <sup>2</sup> 以下	
	火薬、石油類、ガスなどの危険物の貯蔵、処理の量が非常に少 ない施設				1	2	0	0	0	0	0	0	0	0				·	
	ストル版 火薬、石油類、ガスなどの危険物の貯蔵、処理の量が少ない施 シ								0	0	0	0	0	0				①1500m <sup>2</sup> 以下 2階以下 ②3000m <sup>2</sup> 以下	
	設 火薬、石油類、ガスなどの危険物の貯蔵、処理の量がやや多い な記										0	0	0	0					
	施設 火薬、石油類、ガスなどの危険物の貯蔵、処理の量が多い施設											0	0	0					
卸売市:	卸売市場、火葬場、汚物処理場、ゴミ焼却場等						都	市計画	I 区域	内に	おいて				が必要	Į —			
~ > 0 - 10 -	2017 121 2011 1017 - 201 - 100m/201	<u> </u>					יום	н≀Е	~	– 0		· A · HIA !	H I 🗀		۷ ــ ۸	-			

### 久留米小郡都市計画 地区計画の変更 (小郡市決定) 都市計画 三沢駅南地区地区計画の経緯と概要

事項	時 期	備考
県都市計画課下協議	平成29年1月	
市条例縦覧	平成29年2月1日~2月15日	縦覧者 0 名 意見書、公述申出
公聴会	平成29年2月27日(中止)	書 0名
事前協議申出	平成29年3月17日	
都市計画の案の縦覧・意見書	平成29年6月2日~16日	縦覧者1名
小郡市都市計画審議会	平成29年8月4日	意見書0名
法定協議申出	平成29年8月(予定)	
決定告示	平成29年12月(予定)	





